

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。〔1番 利根川 正君登壇〕

○1番（利根川 正君）

みらい創造クラブ、利根川 正です。

まず、クラブを代表して、この場を借りまして、島道地区の雪崩でお亡くなりになりました方へ謹んでご冥福をお祈りいたします。

また、救出活動に出動された70名の方々に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

では、1番目の質問に入ります。

1、農業が抱える問題と地域まるっと中間管理方式について。

農業は高齢化が進み、新たな担い手の確保が難しく、今後5年間で耕作をやめる農業者が多く出ると考えられます。

中心経営体への集積が進んでいますが、農地の集約化、作業効率の面からも限界があります。また、個人農業者には畦畔の草刈りの負担が大きく、農業用機械の更新にも踏み切れないでいます。

米作りをやめることにより、農地は荒れていくことから、荒らさずに次の世代へつなぐ仕組みを考えなければなりません。その対策として、愛知県豊田市押井営農組合が選んだ、可知祐一郎さんが考案した「地域まるっと中間管理方式」を検討すべきだと思います。

「地域まるっと中間管理方式」は、農地中間管理機構を利用した集落営農の新しい形です。担い手も、自作希望農家も、引退した農家も全ての農地を中間管理機構に貸し出し、そして、集落全戸で組織された非営利型の一般社団法人がその受け手となり、全ての農地の利用権がこの一般社団法人に設定されます。利用権設定の契約は、10年契約で一斉に更新するため、全戸の手続が一度に済みます。

担い手同士と自作希望農家が共存できること、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、環境保全型農業直接支払などの受皿になること、自作米販売などによる売上げで安定化することができること、法人設立が簡単で、地域集積協力金などが非課税になり、事業制限がないため、商工業者も加入できることなど、総合的に地域づくりに取り組みたい地域に適した形式だと考えます。

- (1) 「地域まるっと中間管理方式」を、この糸魚川市でも進めることはできないか伺います。
- (2) 農家の人たちが集まり、地域ぐるみで組織化していく共同農家を進められないか伺います。
- (3) この方法では、農業機械の共同化、地域の水田の共同管理など多くのメリットがあり、集落営農組織、農業機械共同利用組合など法人組織の新規設立の支援等あれば伺います。
- (4) 圃場の整備が必要と考えますが、申請から実現までかなり年月がかかっているため、早めることができないか伺います。
- (5) 事務員の雇用には、集落支援員制度を利用することができないか伺います。
- (6) 土地改良区と多面的機能組織との連携ができないか伺います。
- (7) 地域に合った特産物の育成や6次産業化の取組について、考えを伺います。
- (8) 糸魚川市の水田賃借料は過去の金額を継続しているケースが多く、米価の下落等の影響を反映し、引き下げた料金設定で提示できないか伺います。
- (9) 新型コロナウイルス感染症の拡大により、消費の低迷で市内農業経営者にも影響が出てい

ます。収益が落ち込んだ農業経営者に対する対策を伺います。

(10) 木質バイオマス、営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）によるエネルギーの地産地消を軸とした農林業振興と持続可能なまちづくりについて、考えを伺います。

(11) 農林水産業で使うガソリン、軽油、灯油、電気料等の値上げが大きく、国は1月27日に価格抑制に向けた補助金制度を発動しましたが、値上がりが進んでいます。4月から農業用ハウス、トラクターなどで燃料の需要が増えますが、さらに値上がりする場合、補助等の考えはありますか伺います。

(12) 農業の手伝いと旅を通じた「おてつたび」のメリットについて伺います。

2、アフターコロナにおける観光産業について。

昨年末、景気は新型コロナウイルス感染症発生前の6割まで回復しましたが、13都道府県におけるまん延防止等重点措置の適用期間延長により3割まで逆戻りしていて、市内では民宿割ぼうの破産申請、また佐渡市では最大規模のホテルも負債を抱え、債務整理をしているなど、新型コロナウイルス感染症の影響などにより売上の減少と資金繰りに行き詰まっています。

(1) 糸魚川市の観光産業に大切なホテル、旅館、民宿、民泊、旅行業などに対する今後の支援について伺います。

(2) 県、糸魚川市で観光に力を入れている一つとして、サイクリングがあります。新型コロナウイルス感染症の影響で自転車、バイク、車でのドライブが増えています。自転車を活用した観光（サイクルツーリズム）を強化していますが、まず、市内の方々から自転車を利用してもらい、イベント、大会など健康増進につなげる意味でも、企画、立案してもらえないか伺います。

(3) えちご押上ひすい海岸駅前の空き地の活用と、ヒスイ海岸から海川までの糸魚川東バイパス海川大橋下を駐車場、イベント会場として利用できないか伺います。

(4) 海の観光で漁船を活用して、日本海から親不知を見る雄大な観光案内ができないか伺います。

3、新型コロナウイルス感染症対策とワクチン接種について。

(1) 濃厚接触者への連絡が、保健所対応から感染者自らの判断で連絡することに変更になりましたが、本人自ら連絡することに戸惑いがあり、市が代わりにできないか伺います。

(2) 療養期間が終了し、復帰のための陰性証明が必要な場合、検査を受けられるか伺います。

(3) 2月15日公表の新型コロナウイルスワクチン3回目の接種率は、新潟県が8.1%と全国で3番目に低い状態で、糸魚川市は、6.7%です。まん延防止等重点措置の対象県としては低過ぎると思います。原因と今後の市の対応を伺います。

(4) 上越市では18歳以上の3回目の新型コロナウイルスワクチン接種間隔を6か月に短縮していますが、糸魚川市の対応を伺います。

(5) 学校、保育園、幼稚園等でクラスターが確認されていますが、5歳から11歳の新型コロナウイルスワクチン接種の糸魚川市の予定と、両親の休日のときに接種が可能か伺います。

以上、お願いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

利根川議員のご質問にお答えします。

1 番目の 1 点目と 2 点目につきましては、地域が課題意識を持ち一体となり、自主的に進めることが近道と考えております。

3 点目につきましては、相談窓口を設置し、国の支援制度の活用など関係機関が連携して、対応しております。

4 点目につきましては、事業期間の短縮に向け、引き続き県と連携し、予算の確保や事業推進に努めてまいります。

5 点目につきましては、地域の理解と地域が連携して取り組むことが重要であると考えております。

6 点目につきましては、当市においては、土地改良区が管理する施設についても、実質的には地元の農業者が管理していることから、連携はできていると考えております。

7 点目につきましては、越の丸ナスなどの高収益作物の作付を促進するとともに、6 次産業化を含め、高付加価値化に向けた取組を引き続き支援してまいります。

8 点目につきましては、標準小作料制度は廃止され、現在は耕作者と地権者の話し合いを基本としており、話し合いの参考に、毎年、借地料の平均額を公表いたしております。

9 点目につきましては、相談窓口を設置するとともに、借入資金の利子の一部などに対し、助成をいたしております。

10 点目につきましては、地域資源を活用した経済の循環サイクルの構築は、一次産業を含む持続可能なまちづくりに大きく寄与するものと考えております。

11 点目につきましては、国のセーフティネット制度への加入を呼びかけてまいります。

また、今定例会におきまして、経営に占める燃料費の割合の大きい事業者を対象とした支援を補正予算で計上しております。

12 点目につきましては、人手不足の解消だけでなく、関係人口の拡大につながる点がメリットと考えております。

2 番目の 1 点目につきましては、今後とも状況に応じて、宿泊割引キャンペーンなどによる経済対策を実施してまいります。

2 点目につきましては、糸魚川駅と久比岐自転車道を結ぶルートに路面案内表示を行う予定であり、市民が自転車に乗りやすい環境整備に努め、今後、自転車に親しむイベントも検討していきたいと考えております。

3 点目につきましては、必要性や押上区の意向を踏まえながら、検討してまいります。

4 点目につきましては、これまでもイベントとして実施されたこともありますので、今後とも、必要に応じて漁業関係者のご理解をいただく中で実施することは可能であると考えております。

3 番目の 1 点目につきましては、濃厚接触者の特定と、連絡事項などは、保健所で丁寧に説明しておりますが、必要に応じて、保健所と連携して対応してまいります。

2 点目につきましては、県が設置する「新型コロナウイルス検査センター上越会場」で検査を受けることができます。

3点目につきましては、気象状況が影響したと考えておりますが、詳細は明らかではありません。引き続き、接種時期を迎える方に接種券を速やかに配送し、接種を進めてまいります。

4点目につきましては、今月以降、おおむね6か月を経過する方に接種券を発送いたします。

5点目につきましては、今月下旬から接種を開始する予定です。保護者の方の休日等に配慮した日程で接種できるよう、医師会と調整をいたしております。

以上、ご質問にお答えいたしました。再度のご質問によりましては所管の部・課長からの答弁もありますので、よろしくお願いいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

では、2回目の質問をお願いします。

課長にお伺いしますが、この地域まるっと中間管理方式、糸魚川でも進めることができないでしょうか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

お答えいたします。

市長答弁にありましたように、地域の合意形成、地域でしっかりと皆さんで話し合っていることが、一番重要ではないかと思っております。

今年度から、中山間の直払い制度におけます集落戦略の話合いを地域で進めております。その中では、協定農地一筆ごとに今後も維持していくのか、あるいは維持していくのであれば、誰がその農地を担っていくのかなど、一筆ごとに農用地の将来像を話し合っているということになっております。

また、そういった話合いを通じまして、今、議員ご提案の制度につきましても検討していただきたいと思いますし、市も話合いのほうをサポートしてまいりたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

この農地中間管理機構は、農地等を貸したい農家から、農地を借り受けたい担い手に貸し付ける事業ですが、糸魚川市の現状は、平場の条件のよいところは、貸し借りが決まりますが、中山間、畦畔の多い斜面など、農地は決まらず、農地中間管理機構にお願いするときは、受け手を自ら見つけていかないと、受け付けてもらえない仕組みになっております。

近年、山間地では、受け手がなかなか見つからず、放棄地になっています。この現状をどう捉えるかお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

荒れていく現状をどう捉えているかということなのですが、耕作条件の悪い農地から荒れていくというのは以前からもありましたし、残念ながら今後もそういう傾向にあるのではないかというふうに考えております。

私、先ほど申し上げました、中山間の直払い制度における集落戦略の話合い、こういったものを通じて、やはり地域でどういうふうにしていくのか。どこを守って、どこを守れないのかといったところの、その区分けといったものも、この話合いの中で、ぜひしっかりと話し合っていたきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

まず、中間管理事業の基本的な考え方として、農業の持続的発展に向け、令和5年度に担い手の農地利用が全農地の8割を占める農業構想を確立する動きを掲げ、農地の集積と集約化をしています。担い手として新潟県は、令和5年度までに組織化法人、平成30年度の820法人から2,000法人に、また、集落営農を308から800に増やす目標を掲げ、耕作放棄地の発生防止、解消を進める事業として位置づけています。

そこで、糸魚川市の令和5年度までの組織化法人と集落営農の目標をお伺いしたいんですが、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

お答えいたします。

令和5年度までということではございませんが、農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想におきましては、効率的かつ安定的な農業経営として、育成すべき経営体の目標の数を30としております。

ただし、これは個別経営体も含めた数ということでご理解いただきたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

この組織化法人、集落法人化を立ち上げるとき、組織内、地域全部、集落内全部の出し手と受け手として立ち上げてもらうことがよいのですが、そのためには各農家さんの承諾が必要になります。ここに時間がかかる仕事となります。

糸魚川市では、多面的機能支払参加集落団体が34、それから農地、人・農地プラン14地区など、これら組織化法人を進めることにお願いできないか、伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

多面の集落協定等ということですが、多面の集落協定等におきましては、それぞれの組織設立の目的というものがございまして、難しいのではないかとこのように考えます。将来にわたって、農地を維持管理できるよう、受皿となります集落営農組織等の設立につきまして、関係機関と共に今後も地域に周知、また働きかけをしてまいりたいと考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひお願いします。

それから（3）の集落営農組織、農業機械共同利用組合など、法人組織新規設立に対してどのような条件が必要か、また、支援等あればお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

地域に私ども入りまして、組織化のお話をさせていただくときに、農家さんからよく聞く声として、財布を一緒にすることに抵抗があるという声でありますとか、あるいは機械を共同化すると、自分が使いたいときに使えなくなるというような声を聞くことが多く、組織化には地域の合意形成が重要と考えております。

条件ということですが、どういう組織を目指すかによってもそれぞれ違ってまいりますので、個別にご相談いただければと思いますし、また、法人の新規の設立に当たりましては、定款作成や登記申請手続などに、設立に要する経費の一部を支援する国の制度等がございまして。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

（4）の作業上、作業を行う上で圃場の整備が必要と思います。農地を集積して効率よくするため、大きくする区画整備が必要と考えますが、これにはかなり年月が費やされます。これを何とか早く進めることができないか、伺いたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

先ほど来、お話しさせていただきますが、圃場整備事業につきましても、一番重要なことは、やはり地元の合意形成だというふうに考えております。そのためには、議員おっしゃいます年数だけではなくて、受益者負担金が幾らになるのか。それから、整備後の担い手が地域にいるのかどうかということも大変重要なポイントになってくるかと思えます。例えば受益者負担が少ない県営の圃場整備事業におきましては、県内の各市町村が手を挙げている状況でありまして、県全体のバランスということもありますことから、事業期間の短縮というのは容易ではないのではないかと考えておりますが、引き続き県等と連携する中で、事業推進に向けて働きかけをしてまいりたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひ県のほうに要望をお願いしたいと思えます。

次に、5番目の事務簡素化、電子化が進んでいる状況で、いろんな制度に対して、申請や組合組織等の事務処理を今の年配の方では、かなり難しくなっております。

また、草刈りの労働を含め、集落支援員をお願いすることができないか、再度お聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

以前、集落支援制度や地域おこし協力隊制度の担当をしていらっしゃる国の担当者の方から、地域がどういう方向を目指しているのか、将来像を明確にした上で、まずは自分たちがそのために何ができるのか、また何ををお願いしたいのか、外部サポート人材のミッションを明らかにすることが、この制度を活用する上で重要なことなんですよというような話を聞いたことがございます。まずは、地域でしっかりと話し合いをしていただきまして、合意形成を図っていただきたいというふうに思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

次、6番目の土地改良と多面的機能の組織の連携ですが、土地改良は、主に水管理、水源管理をしております。また、多面的機能組織は、施設管理体制で行っております。この交互の協力や、また土地改良区へ、この事務の委託等できないか、伺いたいと思えます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

土地改良区と多面的機能組織の、エリアといったものが異なっております。また、既に多面的機能組織の事務の一部というのを日本型直接支払運営委員会事務局のほうへ事務委託しております。そういった状態を考え合わせますと、ご提案の件というのは、ちょっと複雑になりますので、現実的ではないのではないかとこのように考えます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

次、7番目、地域の特産物、6次産業化の件です。

糸魚川市では、丸ナス、エダマメに力を入れてますが、米価が下がる中、農家は模索しております。米に代わる作物を強化していかななくてはならないと思います。例えばハウス栽培でのイチゴ、またキク、山間地では、山菜、また、魚津市のようにリンゴ園など、特産品を見つけ出す試みが、提案できないでしょうか。

また、糸魚川市の土地に合った有力なものは、何かお伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

農家の方が、園芸作物を導入するに当たりまして、一番課題となりますのが、栽培ノウハウがない。あるいは新たな機械への投資が必要。また、水稲と比べて非常に人手を必要とするということなどが挙げられます。これらのリスク軽減が図られる品目というのが、農家の方も取り組みやすいのではないかとこのように考えますし、また、そういう点から需要があり、栽培技術が確立している越の丸ナスでありますとか、あるいは水稲と作業の時期が分散できまして、機械化がある程度見込めますエダマメ等を関係機関と共に農家の方にご提案しているところでございます。

○議長（松尾徹郎君）

質問の途中ですが、暫時休憩いたします。再開を13時といたします。

〈午後0時00分 休憩〉

〈午後1時00分 開議〉

○議長（松尾徹郎君）

休憩を解き会議を再開いたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

では、続けてお願いいたします。

(8)の糸魚川市の水田の賃借料についてですが、隣上越市では、令和4年1月現在、平場の地域で10アール当たり1万600円、中山間地では、この価格よりさらに低く、また、糸魚川市能生地区では、平均1万4,000円とかなり差があります。糸魚川市内で一番高い金額ですが、金額設定は、貸し手と借り手の間に話合いで決まりますが、米価も下がり、コストも上昇している中、現状をどう理解しているかお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

上越市の1万600円という金額につきましては、平坦地域の水田10ヘクタール程度を耕作する場合の金額でありまして、営農条件が異なるため、一概に当市と比較はできないかというふうに考えております。

当市の令和3年の賃借料情報につきましては、昨日の農業委員会におきまして、審議いただきまして、ホームページ等もアップしているところでございます。

ちなみに能生谷地区の平均額は、令和2年の1万4,000円から、令和3年1万2,700円に下がっているところでございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

同じく糸魚川市の農業機械作業標準料金、これは平成30年度の料金ですが、令和3年度の料金と比べまして、10アール当たり機械作業料金が一律200円ずつ上がっております。高齢になり、機械操作が難しく、機械の持ち込みの作業をお願いするとき、この価格を上げるのではなく、下げる方向に持っていけないか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

議員おっしゃいますとおり、消費税の増税に対応するため、令和2年度から200円程度値上げしております。標準料金につきましては、農業機械の小売価格ですとか、燃料費、また人件費等の数値の推移を見ながら、受託組織や農家組合の代表者から成ります策定委員会の場におきまして、協議の上、決定いただいております。

また、標準料金につきましては、あくまでも双方の目安でありまして、営農条件によっても変わってきますので、受託者、それから委託者の話合いによりまして、決めていただきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

次、9番目の新型コロナウイルス感染症の影響で、収益が落ち込んだ農業営業者に対する対策、ハウス、またシイタケ栽培の補助等を確認しておりますが、米農家に対する、特に個人で出荷する農家への対策をお伺いしたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

県及び市に経営相談窓口を設置するとともに、下落等に伴いまして、農業経営に大きな影響を受けている農家さんに対しまして、借入資金の利子の一部ですとか保証料について、助成する制度を10月からスタートしております。

また、国の減収補填制度であります収入保険制度や慣らし対策への加入を関係機関と連携しまして、農家さんのほうへ呼びかけてまいりたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひきめ細かな対策をお願いしたいと思います。

それから、次、（10）の地産地消の発電で、農業ハウスなど、使用できる営農型発電を進めることができないかをお伺いしたいと思います。いかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

カーボンニュートラルの実現に資するだけでなく、農業、農村の持続性にも関わる取組というふうに考えております。

ただ、冬の日照不足ですとか、あるいは地滑り地域を多く抱える当市におきまして、何を使って発電するのか、また、資金回収ができるのかなど、課題を認識しながら長期的な視点で慎重に取り組む必要があるというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

農業に使ってる用水路、そういう水力発電もありますので、ぜひ進めてもらいたいと思います。

次、11番、原油価格の高騰で、この春先に向かい、農業ハウス、またトラクターなどの燃料代の補助等、考えておられないかお伺いしたいんですが。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

農業だけでなく、漁業あるいは輸送業、建設業など、社会全般に関係する問題だというふうに捉えております。国におきましては、追加対策等が検討されているようですので、国の動向等も今後、注視してまいりたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひ対策のほうお願いしたいと思います。

次に12番、「おてつたび」とは、季節的・短期的な人手不足で困ったとき、好きな期間、報酬つきの条件で、全国の若者に助けを求めることができるウェブサイトで、知らない地へ旅する気分で行けることができ、雪かき応援、草刈り、電気柵の設置、田植え、稲刈り等、応援で関係人口の増加、また定住・移住にもつながる仕組みです。個人の家庭に宿泊したり、民泊などして、数日間ですが、大学のオンライン授業になったので農業のお手伝いするとか、新しい食材を見つけるため、産地に行き、お手伝いするなど、これら活用ができると思いますが、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

木島農林水産課長。〔農林水産課長 木島美和子君登壇〕

○農林水産課長（木島美和子君）

私も今回、初めて勉強させていただきましたが、よい取組ではないかというふうに考えております。また、活用に当たりましては、外部のそういう人材の受入れに対する地域の理解ですとか、受入体制の整備というところが大事になるかと思っておりますので、またそういったところも、併せて体制整備をしていただいたほうが、より効果的な取組になるのではないかというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひ活用できるように進めてもらいたいと思います。

農業の最後になりますが、農作業のAI化、またスマート農業をもたらす期待は高まっていますが、機械の自動運転や大型化、ドローン技術も必要です。高齢の農業従事者には、これら機械を使えるわけではありません。使いこなせる若い人材が必要です。農業法人によって、若者を集めることの大切さ、労働環境が整い、安定した収入につながることで不安を取り除く、これが大切です。今後、農業法人が集まって、例えば佐渡市や清里区のように、特定地域づくり事業協同組合を視野に入れて考えてもらいたいと思います。

これは意見としてお願いします。

次に、2番目、アフターコロナにおける観光産業についてお伺いします。

(1)の糸魚川観光産業に大切な旅館、民宿、民泊、旅行業は、まん延防止等重点措置延長によ

り、大変厳しい状況です。お客のない日が続いております。今後の支援について伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大嶋商工観光課長。〔商工観光課長 大嶋利幸君登壇〕

○商工観光課長（大嶋利幸君）

おっしゃるように新型コロナウイルス感染症の拡大の影響によりまして、市内の宿泊施設等につきましては、非常に大きな打撃を受けてる状況でございまして、市といたしましても、市内の宿泊事業者に対しまして、現在、事業継続給付金を支給しているところであり、また、国におきましても、事業復活支援金の給付が進められております。

今後、感染状況を踏まえた上で宿泊キャンペーンほか、経済対策を進めてまいりたいというふうに思っておりますので、また、新年度に向けましても適時適切な経済対策を進めてまいりたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひ手厚い補助をお願いしたいと思います。

次に、市長にお伺いしたいんですが、（2）のサイクルツーリズム、糸魚川市は上越市と妙高市、連携していますが、市長もサイクリングシティ構想に公約に上げております。このサイクリングシティ構想をこれからどのように考えていくのか、お伺いしたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

お答えいたします。

当市は、非常にご承知のとおり自然が豊かであります。そして、この自転車につきましては、歴史がございます。以前、今は来なくなりましたが、明治大学の皆様方が、東京の高尾から糸魚川まで来るといふ、この自転車に乗って日本海へ来るといふイベントもされておりましたし、また、そのグランfondで、多くの皆様方が、この能生を中心に糸魚川へ訪れておられます。そして、久比岐自転車道、本当にこれは非常に全国から関心を持たれておるコースだということを知って、私は、そういうベースにある糸魚川市であるから、やはりそれをもっともっと市民も一体となって共有しながら、全国からおいでいただける環境をつくっていききたい。そういった自転車に乗って楽しんで、健康管理なり、また交流人口の拡大になるようなものに持っていききたいという考え方から、サイクル構想を進めていききたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

次、2番目、久比岐自転車道の全長32キロ、日本海、佐渡、能登が見られ、昔、SLが走っていたところのトンネル、橋、れんがが見れたりします。

昨年秋、サイクリングのりんりんスタンプラリー2021秋を開催されました。ぜひ今年も、いろんな企画で実行をお願いしたいと思います。

意見としてお願いします。

次に、(3) 昨年開業したえちご押上ひすい海岸駅前のスペースを押上の方と協議して、例えばヒスイの展示販売所、また、ばたばた茶が飲めるカフェ、高校生の学習の場として協議してもらえないか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

五十嵐都市政策課長。〔都市政策課長 五十嵐博文君登壇〕

○都市政策課長（五十嵐博文君）

お答えいたします。

押上駅前の空き地の活用につきましては、所有者であります押上区の意向も伺いながら、区が目指しております、まちづくりに資するような活用というところを、これも区の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

目標としてどのぐらいの期間で、できるような計画でいるか、教えてもらえますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

五十嵐都市政策課長。〔都市政策課長 五十嵐博文君登壇〕

○都市政策課長（五十嵐博文君）

お答えいたします。

区の皆様は、一日も早くというような、区の皆さんの意向というのも、まだ全部確認してないんですが、早く活用したいというお気持ちはあるかと思えます。

先ほどの田原議員の質問にもあったのですが、やはり市としましては、まちづくりの中の一環としての周辺整備という位置づけを取っておりますので、そこの辺、具体的に来年度、再来年度というところは言えないんですけど、区の皆さんが早く使いたいという意向は承っておりますので、市も一緒になって検討してまいりたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

同じく3番なんですけど、夏の海水浴シーズン、南側の駐車場を整備されました、昨年、また今年になって、大きな看板も修理して、塗り替えられました。それで、今年、海川大橋下、そこを駐車場に整備できないか、伺いたいと思います。いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大嶋商工観光課長。〔商工観光課長 大嶋利幸君登壇〕

○商工観光課長（大嶋利幸君）

押上海岸の周辺の駐車場につきましては、国道の海側と、あと南側にも確保しておる状況であります。時期的に混む時期もあるのは承知しております。海川大橋下側の周辺での駐車場の確保につきましては、国道8号ですとか、また、海岸保全地域、失礼しました海岸保全施設との兼ね合いもありますので、利用状況を確認する中で、国・県、また地元区のご意向もお聞きする中で、検討する必要があるというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひ検討のほうお願いしたいと思います。

次、4番目の海の観光で、糸魚川市内の各漁業協同組合、またその漁船を使い、海の観光案内ができないか、伺いたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大嶋商工観光課長。〔商工観光課長 大嶋利幸君登壇〕

○商工観光課長（大嶋利幸君）

言われるように海の観光としまして、船で海のほうから陸地のほうを見るという機会はあまりないものですから、面白い取組でありまして、これまでイベントとしては実施されたことはございません。

ただ、今後実施するということになると、漁業者の理解はもちろんのことなんですけども、営業ベースに乗ってやっていけるかどうか、その辺も踏まえて検討されるものというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひ検討のほう、お願いしたいと思います。

次、新型コロナウイルス感染症対策とワクチン接種についてお願いします。

（1）の糸魚川市の現状で、濃厚接触者が連絡等をどのように行われているか、お聞きします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

1月25日に、県の濃厚接触者の取扱いが変わりました。これについては、全員協議会等でもご説明したとおりであります。

感染者については、2日間程度を振り返っていただいて、濃厚接触があった方に自ら連絡していただいて自宅待機をお願いするということでもあります。保健所にお聞きしたところ、戸惑う方というのは、正直おられるそうです。

ただ、大方の方はご理解の上、ご協力いただいているというふうには伺っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

（2）の感染者療養期間が終わり、復帰のために陰性証明が必要な場合、検査を受けるのが、先ほど言われました上越市だということで、これを糸魚川市ではできないわけですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

糸魚川市で受けられるのは、カワセミ薬局というところで抗原検査が受けられます。

ただ、これもご説明しましたように1日2件ということで、本当にキャパが小さいという状況であります。

こういう現状については、県のほうに、糸魚川市にもっと設置してほしいということも要望しておりますし、市からも直接、糸魚川市の薬剤師会のほうにお願いしておりますが、いまだ実現に至っておりません。引き続き、設置していただくように働きかけをしていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

同じくイベント会場、またスキー場など、この受付で接種証明の提示が求められます。それから、今回3回目の接種を、接種証明、またアプリ等の発行が必要かどうか、お伺いしたいんですが。

つまり2回目以降の接種証明の提示で今までオーケーだったんですが、3回目接種の証明が、スキー場等、イベント等は、これ要るのかどうかをお伺いしたいんです。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大嶋商工観光課長。〔商工観光課長 大嶋利幸君登壇〕

○商工観光課長（大嶋利幸君）

今回のまん延防止等重点措置の県からの要請につきましては、今言われたワクチンパッケージに

つきましては、対象外ということになっております。今後、3回目以降につきましては、どのような形になるか分かりせんけども、その時々状況によって、何らかのお話が出てくるものというふうを考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

同じく5番目の自宅療養者への生活支援は、糸魚川市でどのようになっているか、ちょっとお聞かせ願いたいんですが。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

まず、自宅療養者の健康問題については、保健所のほうで管理をしております。県の医療調整本部のほうで、毎日、あるいはその必要の都度、本人に連絡を取って、健康状態等を確認しております。

また、感染してしまいますと、外出が制限されますので、生活にお困りになるということで、市のほうでも3月から生活物資を1週間程度ですが、お配りしたいということでご説明しましたが、もう既に始めさせていただいております。1名ないし2名の方から、既に申込みをいただいておりますという状況であります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

次に、3番目の接種率の低い原因ですね。2回目後、期間を8か月から7か月、6か月に短縮したところ、発送準備が間に合わないのか、ワクチンの入荷が遅れているのか、この原因とは何でしょうか。分かりますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

渡辺市民部長。〔市民部長 渡辺成剛君登壇〕

○市民部長（渡辺成剛君）

お答えします。

理由は、今発送準備、あるいはワクチンという話がありましたけども、市長が先ほど答弁しましたとおり、気象条件が大きな影響があったのではないかというように思っております。たまたま気象状況とワクチンの接種券を発送したのを比べてみますと、ワクチンの接種券を送って、ちょうど着く頃に雪が降ったり、積雪があったりといったことがあって、やはり2月という時期は、積雪地域においては、なかなか接種率は上がりにくいのかなというように考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

じゃあ再度、もう一回あれなんですけど、発送準備とかワクチンの入荷が遅れたわけじゃないということ、十分あるということなんですかね。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

渡辺市民部長。〔市民部長 渡辺成剛君登壇〕

○市民部長（渡辺成剛君）

お答えします。

発送準備自体は、国の前倒しに合わせて、逐次、前に倒しながら業者の方から納品をいただいております。ワクチンにつきましても、今回、一、二回目と違いまして、4月までどのぐらいの量が来るかということが、県から示されてきておりますので、それに合わせて、発送させていただいてるところであります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

では、（3）番の県の大規模ワクチン接種が、上越ハイマートで3月5日、6日、21日に土・日ですが、行われます。昨日ですが、確認したところ、21日、全て埋まっております。昨日、新たにデュオ・セレッソで、高田の駅前なんですけど、3月12日、26日の土曜日、いずれも土曜日、1,220人を対象に集団接種ができるということで、今後、直江津の駅前、ハイマートでの接種があるのか、計画はあるのか、分かればお聞かせ願いたいんですが。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

渡辺市民部長。〔市民部長 渡辺成剛君登壇〕

○市民部長（渡辺成剛君）

お答えします。

ハイマートについては、どうなるかというのは、まだお聞きしておりません。

ただ、今糸魚川市の予約の状況を見ますと、開業医等では空きもあるという状況でありますので、ぜひ2週間ぐらいで今、今日、朝の時点ですと、3月14日以降で空いてる医療機関というのも利いておりますので、ぜひ医療機関にお問い合わせいただきまして、接種を進めていただきたいというように考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

次に、（4）の上越市では、18歳以上、2回目接種を6か月で3回目接種が可能になりました。

糸魚川市では、2回目接種後、6か月で発送が可能かどうか、ちょっとお伺いしたいんですが。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

渡辺市民部長。〔市民部長 渡辺成剛君登壇〕

○市民部長（渡辺成剛君）

お答えします。

市長が答弁しましたように、今月から、おおむね6か月を対象にした方にお送りすることにしております。具体的には、来週の月曜日までは、若干少し6か月を経過した方にも少し送るような形になってきますけども、それ以降、6か月を経過して、すぐお送りするという形になってきますので、おおむね6か月を経過して、打てるという状況は、3月以降できるということでございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

ぜひともお願いしたいと思います。

（5）の11歳以下の接種で、上越市では、3月7日より優先的に接種をスタートしております。予測で前回、13歳から15歳のデータを基に、約5割ほどの方が受けられると判断しております。

妙高市でも5歳から11歳の接種を3月7日より始めますが、まず、9歳から11歳の発送で、3日より予約を受け付けています。また十日町では、土・日を使いましての集団接種を予定されております。

糸魚川市では、3月中旬頃から接種を郵送、接種開始が3月下旬というふうにお聞きしました。初めて打つ1回目に当たるので、期間関係なく接種ができると思いますが、早めることはできないんでしょうか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

渡辺市民部長。〔市民部長 渡辺成剛君登壇〕

○市民部長（渡辺成剛君）

お答えします。

今お話しになったように3月の早い時期、あるいはもう2月中にやった自治体もあります。

一方で、3月の下旬より、さらに遅いといったところもあります。これにつきましては、医師会と相談する中で、日等を決めさせていただいております。今のところ、3月中にワクチンが届く量が800回分です。全体が約4,000回分ぐらいのワクチンが必要なところを800回という量で、まだ量が限られておりますので、その量の限られた中で一番効率的に、かつ保護者の方にも休みやすいことを配慮しながら進めてまいりたいというように考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

子供の接種を希望する親御さん、これは学校を通さないということで、先ほど聞いておりますが、市は、この親御さんに対して説明が必要だと思っておりますが、どのように行うか、分かればお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

渡辺市民部長。〔市民部長 渡辺成剛君登壇〕

○市民部長（渡辺成剛君）

お答えします。

ご指摘のようにワクチンの情報を的確にお伝えするというのは、非常に今回の場合、重要なことだと思っております。

今月からホームページでのワクチンの副反応等についての情報を出すことにしておりますし、接種券をお送りしたときに、中に詳しく副反応等についての情報を提供させていただくことにしております。ぜひ保護者の方、それから接種されるお子さん、しっかり相談する中で、接種をするかどうか判断していただきたいというように考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

同じく5番目のあれなんですけど、若年層を中心に感染が広がっております。それにより、高齢者層に拡大が心配されますが、それら保護者の方も30代から40代の感染も目立っております。保護者が仕事を持っていて、学校の休校など、子供のために休むときが多くなってきております。5歳から11歳以下の接種で、子供に付き添うため、休日、特に土・日の接種ができないか、お伺いしたいんですが、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

渡辺市民部長。〔市民部長 渡辺成剛君登壇〕

○市民部長（渡辺成剛君）

お答えします。

現段階では、病院で土曜、日曜日に接種ができないかということで調整をさせていただいているところであります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

あと、教職員、保育士、また、それに関わる送迎者の方の優先接種は実施されているかどうか、お伺いしたいんですが。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

渡辺市民部長。〔市民部長 渡辺成剛君登壇〕

○市民部長（渡辺成剛君）

お答えします。

今回の3回目の接種は、2回目終わってから何か月という単位でやっておりますけども、今のご指摘の教職員等につきましては、1回目、2回目のときに優先的な接種をさせていただいておりますので、おのずと早い時期に接種ができるという状況になっております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

最後の質問になりますが、小学校の休業等対応助成金で、子供が新型コロナウイルス感染症、また濃厚接触者に該当したとき、保護者が会社の有給、また特別休暇を取得した場合、新潟県は、まん延防止等重点措置に該当するため、1日当たり1万5,000円を支給すると言っております。これは保護者が申請することはできるのか、お伺いしたいのですが。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

大嶋商工観光課長。〔商工観光課長 大嶋利幸君登壇〕

○商工観光課長（大嶋利幸君）

第一義的には、雇用主といいますか企業として申請することが求められますけども、県のほうに相談した上でどうしても対応いただけないようであれば、保護者といいますか、ご本人からも申請できるような仕組みになっております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

利根川議員。

○1番（利根川 正君）

では、最後に、この新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願いたいと思います。

以上で、質問を終わります。ありがとうございました。

○議長（松尾徹郎君）

以上で、利根川議員の質問が終わりました。

関連質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松尾徹郎君）

関連質問なしと認めます。

ここで、説明員入替えのため、45分まで休憩といたします。

〈午後1時38分 休憩〉

〈午後1時45分 開議〉